

【農村地域づくり活動を支える、若手・女性等事務担当者の育成】 vol.1

酒田市成興野（なりこうや）地域資源保全会

酒田市成興野地域資源保全会（代表 五十嵐登さん）は、多面的機能支払交付金を利用し、農道や水路の保全活動、集落周辺の景観形成活動（クリーン作戦）や田んぼダムの取組を行っています。

これらの農村地域づくり活動を継続するため、新たに、若手農業者の荘司光善（ひろよし）さんが保全会の監査役（役員）に就任しました。

荘司さんは、農業に対して真面目で、分からない事がある時は、集落のベテランや先輩たちに聞く力のある若者です。県多面的支払推進協議会が開催した、若手・女性等事務担当者の育成研修会に参加してスキルアップしました。

荘司さんは、18ヘクタールの水田を耕作しています。地域住民の直営施工による活動を支援するため、重機の免許取得を目指しています。

親子ほどの年齢差がある、代表の五十嵐登さんや書記の今井一博さんらと一緒に、保全会の地域づくり活動を継続していきます。

